

南三陸町総合戦略（素案）に関する意見に対する回答

- 1 意見公募の実施期間 平成27年12月9日から同月22日まで
- 2 意見公募の公表方法 広報みなみさんりく12月号による周知、町ホームページへの掲載並びに南三陸町役場及び歌津総合支所への資料備付
- 3 意見の提出方法 郵便、ファクシミリ、電子メール又は町担当課への持参
- 4 意見公募した結果 意見を提出された方2人（意見の件数8件）
- 5 意見概要 次のとおり

番号	意見等の概要	町の考え方
1	<p>(意見内容)</p> <p>南三陸町第2次総合計画の中で掲げているまちの将来像「森里海ひといのちめぐるまち 南三陸」を基本理念とし、まちづくりを進めてゆく中でも、特に総合戦略として人口減少に的をしぼってゆくとすれば「基本目標3」にあるように、やはり子供たちが一度町を出てもまた戻って来てくれるよう、今こそ子育て、学校、地域教育に力を注ぐ必要があると私は思います。</p> <p>長い目でみた時、世代をつなぐことへの投資は宝そのものと考えられます。この町には森里海を教材に、「鮭的人材育成」を展開してゆける環境があります。故に目標3は十分に実現可能な目標だと思います。</p> <p>人口減少を戦略的に解決する為にも「南三陸っ子の育成」は特に意識的に町全体で取り組んでゆく必要があり、私自身も力を注</p>	<p>総合戦略では、人口減少に対応するための新しい人の流れをつくるとともに、次世代がしっかり生まれ育つことができるまちづくりを進めて参ります。その一環として、子どもたちが生まれ育った町を誇りに思えるよう、町の魅力を伝え、特色ある教育や環境づくりを通じた人材育成にも力を入れていきます。</p> <p>御意見にもありました「鮭的人材育成」のように、成長した子供たちが町に戻って活躍できる好循環をつくり、「いつまでも住み続けたいまち」となるよう取り組んで参ります。</p>

	<p>いでゆきたいと思います。</p> <p>(基本目標1. 2も勿論その通りだと思っています)</p> <p>町としても各課の連携を深めながら是非ご協力下さいますよう宜しくお願い致します。</p>	
2	<p>(意見内容)</p> <p>病気の子を急に預けられる一時預かり保育があってほしい。とくに病院への付き添いもできるとありがたい。</p> <p>(理由)</p> <p>子どもは急に熱を出し、病気になります。働くママの子ども(保育所に通っている子)に咳や微熱がある時は、重症ではなくても仕事を休むか途中で帰らなければなりません。それが頻繁に起こるので、その度に勤務先でお休みをもらうのは難しいです。熱を出しても預けられ、病院へ付き添いをお願いできるような急な対応をしてもらえると、子育てしながら仕事を続けやすくなると思います。</p>	<p>南三陸町子ども子育て支援事業計画において、保護者の就労やその他の理由により家庭での保育に支障があるケースなどに対応するため、子育て家庭のニーズに対応した病児・病後児保育のあり方について検討して参ります。</p> <p>また、事業所等に対し、子どもを生み育てることへの意識啓発に努めて参ります。</p>
3	<p>(意見内容)</p> <p>子育てクーポン券で、必要な子ども用品を買えるようにしてほしい。</p> <p>(理由)</p> <p>子育てクーポンで実際に購入したいのは、下着、靴下、子ども服、靴、文具、机などですが、子ども用品を購入できるお店が町内に少ないです。町外のお店でも使えるようにするか、なんらかの形で町内で買えるようにしてほしい。</p>	<p>総合戦略において、子どもが生まれた時や小学校入学時等に、町内で幅広く使用できる子育てクーポン券の配布を予定しており、子育てにおける経済的負担の軽減を図ります。</p> <p>子育てクーポン券の取り扱いについては、利用できる店舗や品目を含め、使い勝手のよい制度を目指して参ります。</p>

4	<p>(意見内容)</p> <p>産婦人科・小児科医へのアクセスが容易であることが、子どもを生み育てるママたちが最も重要視するポイント。</p> <p>(理由)</p> <p>仕事をしている若い世代は、自分の空いた時間にしか病院へ行きません。ですが現状はレディース外来は金曜日、小児科は月・水・金の週3日です。</p> <p>お産は大変不安です。出産前までの検診と出産時は同じ先生であってほしいという希望が強く存在します。また、子どもは頻繁に急に熱を出しますが、熱が高い子どもを連れて片道1時間かけて石巻や登米へ車で行くのはとても不安です。</p> <p>産婦人科と小児科の先生が南三陸町に常勤してかかりつけの先生がいつも見てくれば、安心して子どもが産みやすくなるので、子どもはもっと増えると思う。</p>	<p>小児科医師の確保については、非常勤医師派遣による医療体制の維持・確保を図りながら、引き続き常勤医師体制を目指して取り組んで参ります。</p> <p>また、特に産婦人科医師の確保については、全国的にも非常に厳しい状況でありますので、これまで同様に産婦人科のある近隣病院と連携した対応を図ります。</p>
5	<p>(意見内容)</p> <p>高校生ぐらいから子育ての教育が必要</p> <p>(理由)</p> <p>10代で結婚、出産する人もいるなか、高校生で子育ての教育をしておかないと、知識不足になっています。</p>	<p>南三陸町子ども子育て支援事業計画において、子育てや家庭教育に関する情報提供を様々な媒体で実施することとしており、総合戦略において、この計画の着実な実施を掲げております。</p>
6	<p>(意見内容)</p> <p>学童がより使いやすくなると良い</p> <p>(理由)</p>	<p>放課後児童クラブへの送迎については、保護者の方にお問い合わせしておりますことをご理解願います。</p> <p>今後、施設整備が完了することで各地区の受け入れ態勢が</p>

	<p>送り迎えが出来ないと使えません。仕事の関係で学童の送り迎えの時間には出られません。夏休みだけ預かってほしいですが、難しいようです。</p>	<p>充実し、利便性も向上します。夏休みだけの希望に対しても、ニーズ量を測りながら体制を整えて参ります。</p>
7	<p>(意見内容) 学校と民間の連携で充実した課外授業を行えると良い。</p> <p>(理由) 子どもの体力低下が心配なので、思いっきり身体を動かす時間があると良いです。子どもの視野が広がるように、学校の授業にはないカリキュラムも入れてもらえるような課外活動を希望します。</p>	<p>総合戦略では、地域を学ぶ・地域で学ぶ人材育成に取り組むこととしており、地域が連携した教育環境づくりを進めて参ります。</p>
8	<p>(意見内容) 「子どもにお金がかかる」という不安を支えて、まちに子どもが増えるようにしてほしい。</p> <p>(理由) 「子どもにお金がかかる」という不安の声が多く聞かれました。医療費、保育料などあらゆる場面で金銭的負担を軽くしていただくことは有難いことです。予防接種には1万円以上するものもあり、他にも突発的なお金がかかります。収入の低いひとり親家庭等には特に厳しい状況があります。</p> <p>「子どもが増えて欲しいので3人目の出産の方には一時金贈呈するなどがあれば良いのでは」</p> <p>「児童手当の金額を増やして欲しい。支援策で様々な機関にお金を分散させるよりも、子育て世代に直接入るお金が増えると</p>	<p>総合戦略では、子育ての負担軽減策として、18歳までの医療費助成や保育料の軽減、子育てクーポン券の配布等の支援策をすでに実施し、一部は今後実施を予定しております。</p> <p>予防接種につきましても、一部支援策をすでに行っております。</p> <p>今後は、町の取組みについて広く周知を図るためのPR活動にも力を入れて参ります。</p>

	<p>助かる」 「子育て世代が安価に住める住宅が増えてほしい。住居費・家賃が安ければ、子育て世代の流入も増えると思う」</p>	
--	---	--